

様式 A-1  
(FY2018)

平成 31年 1月 23日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・実施責任者氏名: 岐阜県立恵那高等学校・佐々木俊哉(理)・夏目佳代子(英)
2. 講師氏名: Michael P. MANSBRIDGE 博士
3. 講義補助者氏名: 玉岡賀津雄
4. 実施日時: 平成 31年 1月 23日 (水) 13:45 ~ 15:25
5. 参加生徒: 2年生 19人、\_\_年生 \_\_人、\_\_年生 \_\_人 (合計 \_\_人)  
備考: 理数科の生徒・3講座同時開催・2クラス79名が希望の講座を聴講
6. 講義題目: Useful experimental psychology to study the acquisition of English by native Japanese speaker
7. 講義概要:
  - ・About Me :先生の出身地であるアメリカやテキサスについてクイズ形式で紹介していただいた。
  - ・About Science :科学に必要な要素である「理解」「仮説」「理論」の重要性を教えていただいた。
  - ・About Psychology and Linguistics :ご自身の研究内容である、「文処理」に関して、心理学や脳科学の側面から、高校生にもわかりやすく説明していただいた。
8. 講義形式:
  - 1) 講義時間 45 分 質疑応答時間 10 分
  - 2) 講義方法 (例:プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演
  - 3) 事前学習  
有・無 (どちらかに○をしてください。)  
使用教材 講師作成のアブストラクト、キーワードリスト
9. その他特筆すべき事項:
  - ・講演後、講師の先生に対し、本校生徒による課題研究についての英語プレゼンテーションを実施した。発表後に、講師の先生から質問や助言を受けた。